

当ファンドの基本方針

大阪/関西のスタートアップ・エコシステムの創出と それに資する企業、起業家の発掘、投資育成

ハック大阪投資事業有限責任組合は、2015年3月に大阪市や独立行政法人中小企業基盤整備機構、メガバンク、在阪有力企業の出資により組成されました。

運用会社であるハックベンチャーズ株式会社は、業界での豊富な実績と幅広いネットワークを有するキャピタリストが中心としたメンバーで構成されています。

大阪地盤の独立系 VC として、大阪/関西エリアにおけるリード投資を手掛け IPO や M&A 等の EXIT へ向けた事業化支援、成長支援を行っています。

自治体・民間組織が運営するアクセラレーションプログラムと連携し、ピッチイベントの審査やスタートアップへのメンタリングを通して事業化支援、成長支援を行っています。それらの活動による一定のスクリーニングを経て、有望なスタートアップへの投資を検討します。

グローバルベースの社会課題（気候変動、with/after コロナ等）を解決するスタートアップや、2025年の大阪・関西万博での社会実装を目指すスタートアップに注目しています。

投資後は、主要メンバーとベンチャーパートナーが有する国内外のネットワークを駆使し、経営支援（事業開発、資金調達、海外展開）を行い、グローバルで活躍するスタートアップの輩出を目指します。

当ファンドの主な特徴

目的	・大阪/関西のエコシステムにおける次世代の企業・起業家の育成
投資戦略	・大阪/関西を中心とした国内投資（地域限定の制限なし） ・シード、アーリーから多様なステージに対応 ・リード投資家の役割とハンズオン投資 ・北米、東南アジアへ等へのグローバル投資

出資者（運用中ファンド）

分類	有限責任組合員 (LP)
地方自治体	大阪市
公的機関	独立行政法人中小企業基盤整備機構
金融機関	株式会社みずほ銀行
	株式会社三井住友銀行
	株式会社三菱 UFJ 銀行
事業会社	積水ハウス株式会社
	阪急電鉄株式会社
	日立造船株式会社

ファンド運営会社

ファンド運営会社名	ハックベンチャーズ株式会社
運営中のファンド	ハック大阪投資事業有限責任組合 2015年3月から10年間（運用総額 45億円）
所在地	〒530-0017 大阪府大阪市北区角田町 8 番 47 号阪急グランドビル 26 階
電話	06-6105-1395
設立	2012年5月
事業内容	ベンチャーキャピタル事業
認定等	【総務省 I-Challenge!】ICT イノベーション創出チャレンジプログラム業務支援機関 大阪市シードアクセラレーションプログラム VC メンター 等
マネージング・パートナー	金沢 崇

パートナー略歴

金沢 崇（かなざわ たかし）
代表取締役 マネージング・パートナー

日本合同ファイナンス（現ジャフコグループ）から、独立系ベンチャーキャピタルの草分けである日本テクノロジーベンチャーパートナーズを経て、ハックベンチャーズに参画。

ベンチャーキャピタリストとして 30 年以上の活動経験を有し、多数の投資先エグジット（IPO/M&A）実績を持つ。自らもスタートアップやベンチャー企業の代表に就任するなど、経営参画型のハンズオン支援を志向。

中小企業基盤整備機構 近畿本部 アドバイザー
同志社大学 法学部 政治学科卒